

ITCイースト東京 2020年度活動方針

2020年5月 8日
ITCイースト東京



2020年度活動方針

目 的

- **I T C協会の規定する
経営課題解決のための取り組み手法などを
テーマに研究活動を主に行う、
「勉強会志向」の届出組織として活動する。**
- **I T Cイースト東京会員のスキル向上**
- **スキル向上や会員交流の結果として
アイデアによる I T C活動のシーズを発掘する。**

活 動

★会員のスキルアップ^o機会の提供

- ・学習ポイント取得機会の提供
- ・スキルアップ^o機会の提供
- ・会員 I T C の交流機会の提供
- ・新しいアイデアによる I T C 活動のシーズ発掘
- ・会員のセカンドキャリア創出

組 織

- **会長** I T C イースト東京を代表し、公的機関、I T C A などへの公式責任者となる。理事の中から選出する。
- **副会長** 会長を補佐し、会長に事故などがあつた場合、会長の代行を行う。理事の中から選出する。
- **理事** 総会の意志に基づき、分科会の活動に対する方針、意志決定を行う。また、分科会のリーダー又はイースト東京全体のリーダーとして、総会・理事会の意志に基づき、I T C イースト東京の実務活動を推進する。
- **監事** 会計監査を含めた I T C イースト東京の運営・活動に関する監査を行う。
- **事務局** I T C イースト東京の活動を推進するのに必要な補助的活動を行うことで、活動を支援する。
- **総会** 会員全員で構成し、I T C イースト東京の活動方針、予算などを決定する、最高意志決定機関とする。
- **理事会** 総会の意志に基づき、I T C イースト東京の活動主体である分科会の活動をとりまとめ、推進する機関とする。会長、副会長、理事、監事、事務局で構成する。
- **分科会** 同じ思いを持つ、正会員メンバで構成し、I T C イースト東京の実務活動を担う主体とする。
- **正会員** I T C イースト東京の活動に賛同する個人（I T コーディネータ）で構成する。
- **賛助会員** I T C イースト東京の活動に賛同する法人で構成し、I T C イースト東京の活動を支援する。

分科会とそのミッション

分科会 1 : 会員のスキルアップ機会創出

- 会員のスキルアップ機会創出
- 学習ポイント取得機会創出

分科会 2 : 会員交流・会員ネットワーク構築

- 分科会 2 自主勉強会
- 会員交流企画検討実施
(ex.交流会、地域企業、工場、企業見学など)

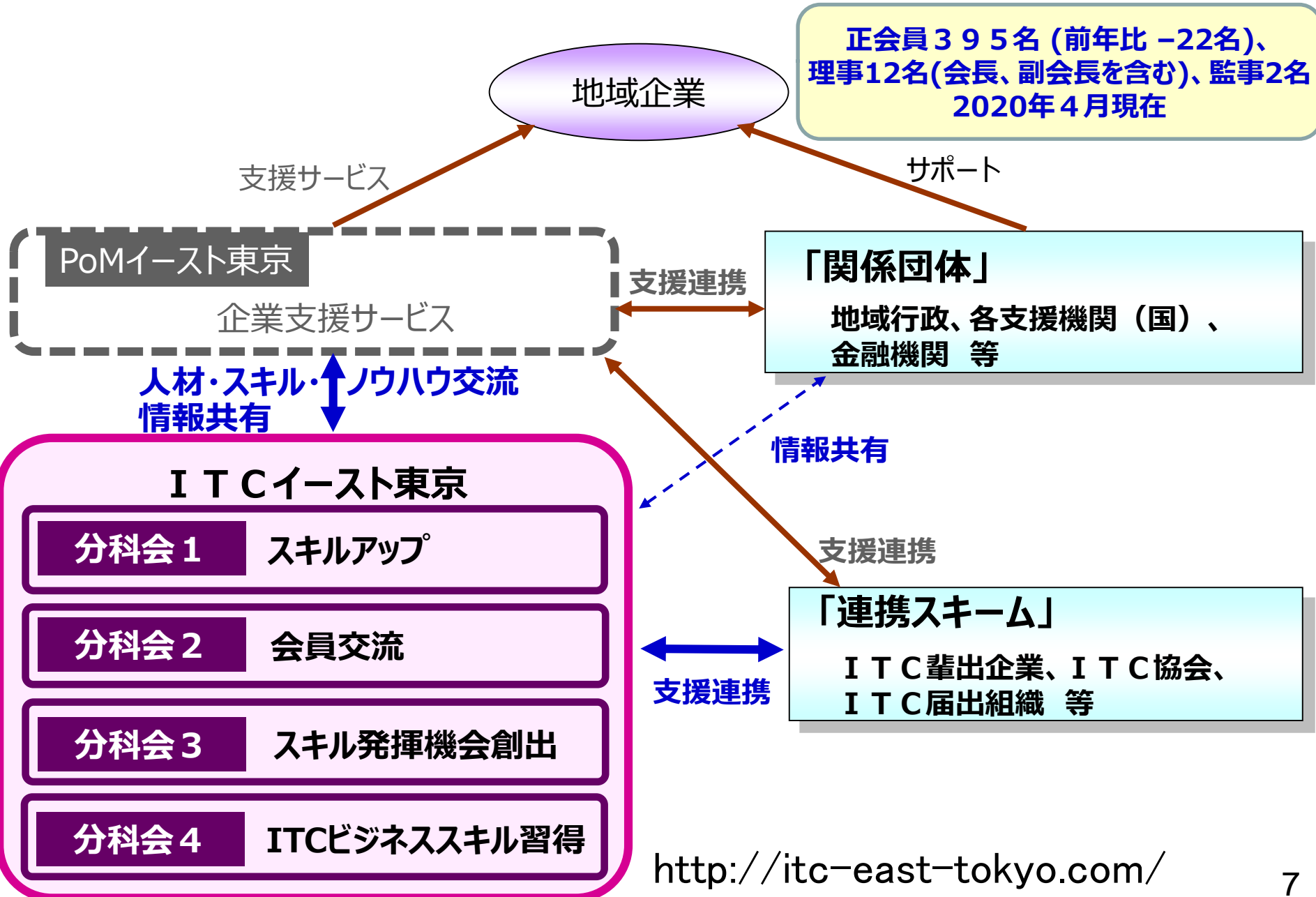
分科会 3 : 会員の豊かなセカンドキャリア創出

- 分科会3メンバによる情報交換 (Facebook活用)
- 同様の課題認識を持つ他コミュニティとの交流イベント開催
- 会員交流からの新たな活動提案

分科会 4 : ITCビジネスに必要な知識,経験,スキルを磨く

- ITCとしての実践力向上に意欲を持つ会員の相互研鑽
- ITCビジネスの準備のための知識修得
- 擬似体験の提供

I T C イースト東京活動概要図



事務局機能

・事務局は、全体活動を補助する以下のような機能を遂行する。

[事務局機能]

- ① 会員管理 :
- ② 理事会／総会への情報提供・運営 :
- ③ 会計管理 :
- ④ HP 管理（イベントの案内、受付機能含む） :
- ⑤ イベント企画の申込み受付・名簿作成・提供 :
- ⑥ 対外窓口（メール、電話） :
- ⑦ 各種啓発冊子維持管理 :
- ⑧ 過去電子データ管理 :
- ⑨ 顧客データ管理 :
- ⑩ 広報キット維持更新 :
- ⑪ 固定資産管理 :

2020年度活動方針・活動テーマ・活動施策概要

**活動方針：「IT経営の啓発から推進までを担える
人材へのスキルアップを推進する。」**

3つの専門的役割分担（分科会）の中で、会員のスキル向上を図る。

活動テーマ

- ①個々の会員のスキル向上を図り、地域企業の経営革新、IT化支援などが可能なITCリソース・要員を確保・強化する（分科会1）。
- ②会員の交流を図り、会員相互の啓発や、ネットワークを構築する（分科会2）。
- ③獲得スキルおよび会員交流を活かして外部交流も含めた活動によるスキル発揮機会を創出（分科会3）。
- ④将来独立ITCとして活動することを目指した「ITC資格を活かす」ビジネスのスタートアップ準備のため、必要な知識修得と疑似体験を実践。（分科会4）。

活動施策

- ①企業支援可能な要員をより多く確保するため、会員の交流・スキルアップを図る。
 - ・セミナー、会員勉強会、事例研究、企業研究などを行う。
- ②IT経営のアイデアを輩出するため、新しいアイデアを検討し、活動のネタを発掘する。
 - ・アイデア検討会などを行う。
 - ・IT経営連携機関との交流・情報交換を図る。



2020年度活動計画

1. 分科会 1 活動計画

1. 目的

- ・会員のスキルアップ^o機会の提供
- ・学習ポイント取得^o機会の提供

2. 2020年度セミナー予定

- ・年2回 … 5月（中止）、11月
- ・4時間／回（2ポイント／回）
 - ※ITCイースト東京はITC協会届出組織のため、
2時間で1ポイントの知識ポイントが付与されます。
- ・開催場所：江東区豊洲シビックセンター 7F レクホール等

3. セミナー対象者

- ・ITコーディネータ
（ITCイースト東京会員以外のITCも含む）

2. 分科会 2 活動計画

1. 目的

- ・会員交流活動（交流の企画／運営）
- ・会員間のネットワーク構築

2. 計画案

- ①分科会 2 メンバによる自主勉強会＋会員交流企画検討会
・9回（4月～3月、1回／月）程度
- ②会員交流イベント（勉強会、見学会、交流会など）
 - ・勉強会（1H／回）＆交流会（1.5h／回）：3回
（ITC協会届出組織として後援を受けての勉強会予定：3回）
 - ・見学会：1回
 - ・会員交流からの新たな活動提案：1～2件
・他コミュニティとの交流など

3. 分科会3 活動計画

1. 目的

- ・会員の豊かなセカンドキャリア創出

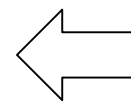
2. 計画案

- ①分科会3メンバによる情報交換会開催
- ②同様の課題認識を持つ他コミュニティとの交流会開催
- ③会員交流からの新たな活動提案

※ 今年度も、賛助会員内社員と活動を共有して幅を広げます。

分科会3
(in ITCイースト東京)

「はばたくプレシニア」
コミュニティ
(in 賛助会員)



2つの切り口から
活動し、会員の
有益性を高める

4. 分科会4 活動計画

1. 目的

- ・ITCビジネスの準備のための知識修得
- ・擬似体験の提供

2. 計画案

①分科会4メンバによる自主勉強会

- ・10回(4月～3月にて、1回／月)程度
- ・集合と併せてZOOM開催の継続

②体験会イベント(セミナー運営体験など)

- ・自主企画セミナー運営体験 : 1回
- ・活動報告イベント開催 : 1回

4. 分科会4 活動計画

■ 分科会4で実現すること

ITCビジネスに取り組むことを目指す ITC が、「将来、ITCビジネスを実践できるようになる」ための**研鑽の場**を提供します。

問題・課題はなんなの？
目指すゴールは？
どの様にITへ取り組むの？



中小企業の方



研鑽の場 ⇒ 分科会4



ITC

将来、
ITCビジネスに
取り組みたい

- ・実践に役立つ事例研究,情報共有
- ・実際の実践に体験参加
- ・実践に必要なツール整備

以上